

大日本印刷株式会社

(北島義俊社長)は、デジタルカメラを使用するプロカメラマン向けに、印刷物の原稿として適した画像データを制作するためのガイド冊子「デジタルカメラ入稿ガイド」の無料配布を開始した。

このガイドでは、チラシ・雑誌などの印刷物作成にデジタルカメラで撮影した画像データを使用する場合、その撮影手法からデータ処理方法の基準を明確にし、必要な画像解像度などを数値化して記載している。これに準じた画像データを使用することにより、カメラマンの意図した色調の印刷物を制作できるように

大日本印刷

デジタルカメラ入稿ガイド

プロカメラマンに説明 無料配布



に必要な基準を明確化

光源の違い

によるホワイトバランス設定、露出設定

など、撮影時のデジタルカメラの設定方法

をわかりやすく説明している。また印刷する写真の

大きさに合わせて、必要な画像データの

解像度など、入稿の際に推奨する数値や画像形式

を記載。ポイントとなる部分を太字で記載すると

ともに、画像データの品質が印刷物にどのよう

に影響するか、サンプル写真をわかりやすく説明

真の比較例を掲載しているため、その違いを容易に理解できる。

▽画像データチェックシート付

デジタルカメラでの撮影から画像データ処理において、基準に沿って画像データを作成している

か、必要なポイントを項目ごとにチェックシートで確認することができ

る。

▽デジタルカメラの基礎知識を記載

銀塩カメラとデジタルカメラの違い、デジタルカメラの特徴なども記載。今後デジタルカメラ

を取り扱う人向けに、デジタルカメラの基礎知識

をわかりやすく説明

なる。

今後、得意先やプロカメラマンに向けて配布。

【「デジタルカメラ入稿ガイド」の特長】

▽画像データの取り扱い

▽画像データの取り扱い